

令和03年度 事業所職員 放課後等デイサービスきらり高木瀬 自己評価結果票

公表日 令和04年03月22日

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	3	2	スケジュール表の場所で密にならないようにしている	活動も分散化させている
	2	指導員の配置数は適切であるか	2	2	2		利用者の人数によって職員数が足りないと感じることもある為、職員配置にも気を付けている
	3	常時見守り等が必要な子どもが利用する場合には通常より多い指導員配置がなされているか	3	1	2	必然的に常時見守りを行っている。また職員同士で職員の配置を見ながら手薄の場所に動いている	
	4	指導訓練室内は個々の子どもの状態に配慮した環境整備が行われているか	3	2	1	仕切りを使用したり部屋を変えたりしている	限られた空間であるため、部屋の使い方も常に模索しながら支援を行っている
	5	事業所内の安全対策及び衛生管理は適切になされているか	5	1		お子様によっては段差があるところは職員が付き添いながら支援を行っている	おもちゃや道具、送迎車の消毒や常時換気を徹底して行っている
業務改善	6	業務改善を進める為のPDCAサイクルに、広く職員が参画しているか	4	2		ミーティングや施設内の支援会議を行い支援計画や評価などの共有をしている	
	7	保護者向け評価表、アンケートなどを利用して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	3		実施結果を踏まえて業務完全に努めている	
	8	この自己評価の結果を、ホームページ等で公開しているか	6				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		2	4		第三者による外部評価を行っていない
	10	職員の資質向上のため、研修の機会を確保しているか	6			全スタッフへの周知を行い参加が出来る機会を提供・オンラインにて受講をしている	
	11	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	6			保護者のニーズを把握したうえで個々に合った計画を作成している	
	12	子どもの状態と支援に対する進捗を把握するために、統一したアセスメントツールを継続的に使用しているか	5	1		アセスメントを使用している	
	13	活動プログラムの立案を必要に応じてチームもしくは複数名の職員で行っているか	5	1		支援会議にて活動計画や行事について検討している	

適切な支援の提供	14	子どもが楽しんでプログラムに取り組めるよう工夫しているか	6			興味を持ってそうな活動がないか常にアンテナを張り・季節も取り込んで行事を考えている		
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせているか	6			日頃のミーティングなどで適切な支援が行えるように支援内容を話し合っていて決めている		
	16	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日の支援内容や役割分担を確認しているか	6				リーダーが中心となり毎日支援前に必ずミーティングを行い打ち合わせと振り返りを行い支援をしている	
	17	支援終了後職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	4	1	1	振り返りや気づきは常にスタッフ同士で話をしている	送迎時間で勤務時間が終了することもある為、翌日や次回勤務日に必ず振り返りと申し送りを行うようにしている	
	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			毎日個別支援計画書に沿って支援記録を実施	毎日個別支援計画書に沿って支援記録をしている	
	19	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6			モニタリングアンケートを配布し状況確認を行い状況確認をし計画の見直しをしている		
	20	ガイドライン総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	3	3				
関係機関や保護者との連携	21	相談支援事業所の担当者会議にその子どもの状況に精通した最も相応しい者が参画しているか	5	1		管理者兼児発管が中心に会議に参加をしている		
	22	学校との情報共有（行事予定、下校時刻）連絡調整（送迎時の対等等）を適切に行っているか	5	1		デイを利用日など学校と情報の共有をしている・必要に応じて実施をしている		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		4	2		保護者様より聞き取りをしたり相談支援専門員より聞き取りをしている	
	24	学校卒業後に障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか	5	1			会議棟には積極的に参加している	
	25	専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3			オンライン受講にて研修に参加している	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			6			交流は出来ていない
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解をもっているか	6				連絡帳や送迎の際に当日の様子や取り組み内容を伝えている	

	28	保護者の子どもへの対応力の向上を図る観点から、家庭での対応方法などについて助言等の支援を行っているか	6			事業所内で実施している支援方法などを話している・送迎時に相談等応えている	
	29	保護者の子どもへの対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援に関する情報提供を行っているか	4	1	1	講演などチラシがある場合は貼り出し案内をしている	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担額等について丁寧な説明を行っているか	6			契約時に行っている	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援をおこなっているか	5	1		話をしっかり聞いて何かしらの提案が出来ないか検討し、報告をするようにしている・場合によっては面談を行っている	
	32	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	5		感染症流行の為、開催できていない状況
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1		全スタッフに周知し迅速かつ適切に対応できるようにしている	
	34	個人情報に十分注意しているか	6			契約の際に肖像権の内容を確認し、ニュースレターやHPなどの掲載について確認と同意を取っている	
	35	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			送迎時の情報共有や連絡帳など様々な方法で日頃から話すことで意思の疎通を図っている	
非常時等の対応	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	4			保護者様にもHPなどを活用しお知らせが出来るようにする
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			毎年1月と7月を訓練実施月として子供達と一緒に訓練や勉強をしている	
	38	虐待を防止する為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			研修を実施し、毎年1回は外部研修に参加をしている	
	39	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うのかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、支援計画に記載しているか	2	3	1	対象者はいないが、危険行為等があった場合には付き添い解除を行っているか、また支援内容を細かく保護者様へ相談報告を行っている	
	40	アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	2			保護者の確認のもと実施している
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6				ヒヤリハットがあった場合回覧しミーティング時に情報共有し再発防止に努めている